



2020年6月3日

各 位

会 社 名	株式会社村田製作所
代表者名	代表取締役会長兼社長 村田 恒夫 (コード：6981、東証第1部)
問合せ先	総務部長 山本 純一

当社第84回定時株主総会の第3号議案に関する補足説明

2020年6月26日に開催予定の当社第84回定時株主総会（以下、「本定時株主総会」という。）第3号議案「監査等委員である取締役4名選任の件」の社外取締役候補者山本 高稔氏について、議決権行使助言会社 Institutional Shareholder Services, Inc.（以下、「ISS」という。）が反対推奨する旨のレポートを発行している事実を確認しました。

山本 高稔氏を監査等委員である社外取締役の候補者とした理由、独立性に関する事項については、本定時株主総会の招集ご通知 16 ページに記載のとおりでございますが、株主の皆様にご判断いただくため、ISS レポートを受けて下記のとおり補足説明いたしますので、株主の皆様におかれましては何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

記

1. ISS の反対推奨

ISS は、当社が政策保有目的でカシオ計算機株式会社（以下、「カシオ計算機」という。）の株式を保有し、山本 高稔氏が過去にカシオ計算機に勤務経験があったことだけを理由に、同氏の独立性が欠けるとして選任に対して反対推奨するものです。

2. 当社の見解

当社の見解は以下のとおりであります。

- (1) 山本 高稔氏は、証券アナリストとしての企業分析の豊富な経験と財務・会計に関する専門的な知見、国際的な企業経営にかかる豊富な経験を有しております（略歴、候補者とした理由を後掲）。その経歴のなかで、カシオ計算機で勤務した期間はわずか3年間（2009年6月～2012年6月）に過ぎず、また同社を退職してすでに8年近くが経過しており、退職後 カシオ計算機の業務・運営に関与しておらず、独立性に疑義はないものと考えます。
- (2) 当社が保有するカシオ計算機の株式数は68千株（2019年3月31日時点）で、これはカシオ計算機の発行済株式総数のわずか0.02%であり、当社のカシオ計算機に対する影響力は極めて限定的です。
- (3) 当社は山本 高稔氏を東京証券取引所の定める独立役員として指定し、同取引所に届け出ております。また同氏は、当社が定めた社外取締役の独立性に関する基準（招集ご通知 20 ページ）を充たしております。

【山本 高稔 氏の略歴】

1975	年	4	月	株式会社野村総合研究所入社
1989	年	4	月	モルガン・スタンレー証券会社入社
1995	年	12	月	同社マネージングディレクター
1999	年	6	月	同社東京支社マネージングディレクター兼副会長
2005	年	7	月	UBS証券会社 マネージングディレクター兼副会長
2009	年	6	月	カシオ計算機株式会社 常務取締役
2011	年	6	月	同社顧問 (2012年 6月 退任)
2012	年	6	月	富士重工業株式会社 社外監査役
2013	年	6	月	東京エレクトロン株式会社 社外監査役 (現任)
2016	年	6	月	株式会社日立製作所 社外取締役 (現任)
2019	年	6	月	当社社外取締役 (現任)

【山本 高稔 氏を候補者とした理由】

証券アナリストとして、国内外の特にエレクトロニクス業界の企業分析の豊富な経験と、財務及び会計に関する専門的な知見を有するとともに、国際的な企業経営にかかる豊富な経験を有し、2019年より当社社外取締役として、当該経験と知見を当社の経営に活かし、独立した立場から取締役会の機能強化に貢献してきました。取締役会の意思決定機能及び監査・監督機能の強化が期待できるため、監査等委員である社外取締役候補者となりました。

以上